

日本ゴルフ発祥の地からジュニア育成へ



スクールに参加したジュニアたち



プロから技術やバンカーのならし方を教わるジュニアたち



兵庫県ゴルフ連盟が主催し、参加した中野葉桜さん（中ジュニアゴルフの育成を学1年）は「いつものコース目的として開催する「はばたと違う傾斜で難しかった。ピンジュニアゴルフスクール」ンポジの記憶をたどってマネが21日、神戸ゴルフ倶楽部で行われた。

大谷奈千代、武田佳子の両プロを講師に招き、選ばれた小学生3人と中学生5人が参加。1903年開場、日本最古のゴルフ場の成り立ちから学んだ。重機ではなく、人の手によって造られたコース。アップダウンもある。深い霧が立ちこめる中、1番と6番ホールを何度かまわり、計測器を使わず感性を研ぎ澄ませショットを打っていった。

バンカーショットや傾斜からのアプローチだけでなく、バンカーのならし方、ピッチマークの直し方なども学んだ。

◆はばタンジュニアゴルフスクールは小学校3年生から中学3年生まで、兵庫県ゴルフ連盟のWEBエントリー会員登録済みのジュニア会員が対象。受講料は無料。PGAの指導教本をもとに指導する。各会場10人程度。各回ごとにWEBにて募集。定員になり次第、締め切りとなる。

大谷プロは「子どもたちがゴルフ発祥の地でプレーする。ここからゴルフの裾野が広がってくれたら」と期待した。